

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名： 少子政策課

担当名： 企画・子育てムーブメント担当

内線： 3269

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B49	多子世帯応援クーポン事業			一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	子育て環境づくり対策費	
事業期間	平成29年度～	根拠法令	なし				宣言項目	01 結婚・出産・子育ての希望実現	
							分野施策	010101 きめ細かな少子化対策の推進	
1 事業概要				5 事業説明					
<p>多子世帯の育児に係る負担を軽減するため、子育てサービス等に利用できる5万円分のクーポン（2年間有効）を配付する。併せて、市町村が実施する多子世帯を対象とした事業に対して補助を行う。</p> <p>(1) 多子世帯応援クーポン事業 事務費節減による減 △831千円</p> <p>(2) 連絡調整会議運営事業費 会議開催予定変更による減 △500千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 多子世帯応援クーポン事業 574,814千円</p> <p>多子世帯の育児にかかる負担を軽減するため、第3子以降が生まれた世帯に子育てサービス等に利用できるクーポン（3キュー子育てチケット）を配布するとともに、市町村がこれに上乗せして実施する給付事業に対し助成を行う。</p> <p>【平成31年度の見直し内容】</p> <p>(ア) クーボンの配布方法及び利用期間の見直し 5万円分のクーポンを一括交付し、利用期限を出生の翌年末まで延長することで利便性を向上</p> <p>(イ) 申請方法 電子申請を導入し、子育て世帯の申請に係る負担を軽減</p> <p>イ 連絡調整会議 1,009千円</p> <p>事業を円滑かつ効果的に実施するために、県内各市町村との調整を行う。</p> <p>(2) 事業効果 多子世帯の育児に係る精神的、身体的負担の軽減や、県内の子育てサービス等事業者の育成に資する。</p> <p>(3) 補正予算の概要</p> <p>ア 事務費節減による減額</p> <p>イ 会議室の使用料及び賃借料の節減を図ったことによる減額</p>					
2 事業主体及び負担区分									
<p>(1) (県10/10)、(県1/2)市町村1/2</p> <p>(2) (県10/10)</p>									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×2人=19,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		諸 収 入							
決定額	△1,331							△1,331	574,492
現計額	575,823	347						575,476	